

事務事業名	母子健康手帳交付事業	事務事業No.	10202000336	所属課	健康推進課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
S41に母子保健法が施行されたことに伴い、母子健康手帳と改名。S51の改正で母親の自主的な記入欄が増え、母子の健康管理ができるようになった。H31.4月～母子健康手帳の交付を健康推進課に統一し、全ての対象者に保健師、助産師、看護師等専門職が面談を行い、要支援妊婦のスクリーニングを実施。必要に応じて早期より関係機関と連携し、切れ目のない支援に結び付けている。R2～母子手帳アプリを導入。R5.2月～母子健康手帳の交付を予約制とし、R5.11月～母子手帳アプリからの予約となる。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
「妊娠中の過ごし方や妊娠・出産に伴う社会資源等を知ることができて安心した」「都合のいい時間にアプリから予約やアンケート入力ができるようになった」との声が聞かれた。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 母子保健法に基づき、母子の健康保持に努める必要がある。また、母子健康手帳交付時に面談や情報提供を行うことで、妊婦の不安軽減につながっている。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 一貫した母子の健康管理・保持増進のために市が行う必要がある。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある R5.2月～母子健康手帳の交付を予約制とし、健康カレンダーやホームページ、母子手帳アプリ、近隣医療機関2か所、各総合窓口課に予約方法を周知。妊娠11週以内の届出者を増やすため、今後も周知に力を入れる必要あり。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 一貫した母子の健康管理・保持増進ができなくなる等影響がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性がありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名
公正性	<input type="checkbox"/> 余地がない 類似事業がないため、統廃合・連携の余地がない。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
<input type="checkbox"/> 削減余地がない 母子健康手帳交付は、面談を通して対象者が抱えている課題を早期に把握することで、必要な支援につなげることができる母子保健の基盤となるため、削減の余地はない。	
⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)	
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 母子保健法の規定に基づき、全妊娠届出者に交付しているため適正である。	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇨	R5.11月～母子健康手帳の交付がアプリからの予約制になったことで、ダウンロード件数は前年より172件増加。市民の利便性の向上や負担軽減と共に、事前アンケート入力できることで、ハイリスク者の早期発見・早期支援につながっている。現在アプリからの予約は80%以上となっているが、依然として予約なしで来庁される方もいる。																						
②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																						
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																						
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 母子手帳アプリからの予約方法の周知拡大が必要と考える(桜川市の妊婦さんが多く出産している医療機関に予約方法のチラシを配布する等)。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持			×	低下			×
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上		○																					
	維持			×																				
	低下			×																				
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 ②																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>